

PRESS RELEASE

味の素株式会社 グローバルコミュニケーション部
〒104-8315 東京都中央区京橋1-15-1

2021年2月26日

味の素(株)、欧州の飼料用アミノ酸会社の全株式を売却予定
～動物栄養事業の構造改革を完遂し、アセットライト経営を加速～

味の素株式会社(社長：西井孝明 本社：東京都中央区)は、本日開催の取締役会において、当社子会社である味の素アニマル・ニュートリション・グループ株式会社(社長：柏倉正巳 本社：東京都中央区、以下AANG社)が100%保有する、欧州飼料用アミノ酸会社である味の素アニマル・ニュートリション・ヨーロッパ社(社長：David Demeestere 本社：フランス パリ市、以下AANE社)の株式の全てを、発酵技術の研究開発に強みを持つフランスの事業会社METabolic EXplorer社(代表者：Benjamin Gonzalez 本社：フランス サン＝ボージュール市、以下Metex社)に譲渡する意向を決議しました。AANG社はAANE社株式売却に係る協議のためMetex社と独占的交渉を開始し、AANE社の株式買取を15百万ユーロ(約18.9億円)で請求するオプション契約(以下オプション契約)を締結しました。関連する従業員代表との協議プロセス完了後、AANG社は2021年4月頃にAANE社の全株式をMetex社に譲渡完了する予定です*。

※フランス労働法に基づき、関連する従業員代表との協議をまず完了する必要があります。本日、株式譲渡契約締結に向けAANE社内における経済・社会委員会(Social and Economic Committee)との協議プロセスが開始され、当該プロセスに最大3カ月程度要する見通しです。

AANE社は1974年より欧州で飼料用アミノ酸事業を展開しており、飼料用リジン・飼料用トリプトファン等の製造・販売を行っています。欧州の食肉市場、飼料用アミノ酸市場は拡大している一方、当社は2020-2025中期経営計画において、持続的に成長できる事業構造への変革を重点戦略に掲げており、構造改革のロードマップとして非重点事業の再編による効率性・成長性の高い事業ポートフォリオへの再構築を進めています。この一環として、AANG社はこれまでの約10年間、動物栄養事業の構造改革における海外拠点のアセットライト化を実施してきており、今回のMetex社と独占的交渉の開始により同社の構造改革の完了を図るものです。

当社グループは「食と健康の課題解決企業」を目指しており、今後は、独自のアミノ酸技術や素材をベースとしたスペシャリティ事業や、顧客別にカスタマイズされたソリューション等、製品・サービスで新たな価値を提供する「CFS(Customized Feed Solution)事業」を展開し、持続可能な食資源の生産に貢献します。

2021年3月期第4四半期連結会計期間において、本オプション契約締結に伴い株式譲渡予定である、AANE社の資産・負債について、IFRS5号の規定に従い売却コスト控除後の公正価値にて評価します。当該処理に伴い、減損損失等をその他の営業費用として約130億円計上する見通しです。なお、当該費用については、2021年1月29日発表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」の業績予想数値に既に織り込まれています。

★ 1ユーロ = 126.48円(2021年1月29日レート)

参 考

味の素アニマル・ニュートリション・グループ株式会社概要

- (1)英文社名：Ajinomoto Animal Nutrition Group, Inc.
- (2)所 在 地：東京都中央区
- (3)設立時期：2011年
- (4)代 表 者：取締役社長 柏倉正巳(かしわくら まさみ)
- (5)従業員数：14人
- (6)事業内容：飼料用アミノ酸を含む動物栄養事業を営む会社等の株式の所有を通じた当該事業の統括・管理および当該動物栄養事業
- (7)資 本 金：約13.3億円
- (8)株主構成：味の素(株) 100%

味の素アニマル・ニュートリション・ヨーロッパ社概要

- (1)社 名：Ajinomoto Animal Nutrition Europe S.A.S.
- (2)所 在 地：フランス パリ市
- (3)設立時期：1974年
- (4)代 表 者：David Demeestere
- (5)従業員数：約320人
- (6)事業内容：飼料用アミノ酸および副産物の製造、販売
- (7)売 上 高：193百万ユーロ(約245億円)
- (8)株主構成：味の素アニマル・ニュートリション・グループ(株) 100%
- (9)ホームページ：<https://en.ajinomoto-animalnutrition-emea.com/>

METabolic EXplorer社概要

- (1)社 名：METabolic EXplorer S.A.
- (2)所 在 地：フランス サン=ボージュール市
- (3)設立時期：1999年
- (4)代 表 者：Benjamin Gonzalez
- (5)従業員数：約70人
- (6)事業内容：化学化合物製造用バイオプロセスの研究・開発
- (7)売 上 高：約2百万ユーロ(約2.5億円)
- (8)株主構成：Mirova社 7.52%、Benjamin Gonzalez 4.26%
- (9)ホームページ：<https://www.metabolic-explorer.com/>

味の素グループは、“アミノ酸のはたらき”で食習慣や高齢化に伴う課題を解決し、人々のウェルネスを共創する、食と健康の課題解決企業を目指しています。

私たちは、“Eat Well, Live Well.”をコーポレートメッセージに、アミノ酸が持つ可能性を科学的に追求し、事業を通じて地域や社会とともに新しい価値を創出することで、さらなる成長を実現してまいります。

味の素グループの2019年度の売上高は1兆1,000億円。世界35の国・地域を拠点に置き、商品を販売している国・地域は130以上にのぼります（2020年現在）。詳しくは、www.ajinomoto.co.jpをご覧ください。

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先：[Pr_media](#)